

「令和5年度秋のバス旅行」実施報告

1. 開催日 令和5年10月17日(火)～18日(水)
2. 旅行・見学先 諏訪大社、尖石縄文考古館、野辺山宇宙電波観測所他
3. 参加人数 15名

5年ぶりの開催となる旅行サークル「秋のバス旅行」は、前幹事の高尾さんから幹事を引き継いだ、若生、鹿嶋の新米コンビの下に、10月17日、18日にわたって実施されました。出発前々日には激しい雨が降りその後の天気が心配されましたが、旅行期間中は絶好の行楽日和となりました。

朝8時半20人乗りのマイクロバスで東京駅を出発、途中諏訪湖SAで昼食後最初の目的地諏訪大社「春宮」へ。境内に立つ「御柱」を見た後、「おんばしら館よいさ」でvideoにより「御柱祭」の意義や勇壮な「木落とし」の映像を観ました。

この他に数か所を見物してホテルに入り、一服後、別会場で夕食兼懇親会。参加者中最長老の阿部さんの乾杯の音頭で2時間余の楽しい時間を過ごしました。

翌日は諏訪大社「本宮」参拝後、茅野市の尖石縄文考古館で、国宝の土偶「縄文のビーナス」と「仮面の女神」他を地元の小学生と一緒に見学。

その後バスは快晴・絶景の八ヶ岳エコーライン・高原ラインを通過して清里へ。全員で信州蕎麦を堪能した後JR小海線の「JR最高地点」を経て、野辺山宇宙電波観測所へ。

野辺山は現在観測を終了した機器も多く、少し寂しい感じでしたが、圧倒的な構内の広さや林立するアンテナ群の姿に無線屋としては大満足でした。

帰路は道の駅「南きよさと」で土産を買ったのち一路東京駅へ。ドライバーさんの抜群の運転技術で予定より40分以上も早く東京駅着。おかげで帰宅ラッシュ前の電車に乗ることができました。

来年も楽しい旅行を企画したいと思いますので、多くの方の参加をお願いします。



諏訪大社春宮 一の御柱



諏訪湖 SA にて



2日目昼食会場“そば処さと”にて

清水勉さんの HP にも旅行の写真が掲載されていますのでご覧ください